

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 1 区分

【発行日】平成29年12月21日(2017.12.21)

【公開番号】特開2016-90513(P2016-90513A)

【公開日】平成28年5月23日(2016.5.23)

【年通号数】公開・登録公報2016-031

【出願番号】特願2014-228289(P2014-228289)

【国際特許分類】

G 0 1 C 21/34 (2006.01)

G 0 9 B 29/00 (2006.01)

G 0 9 B 29/10 (2006.01)

【F I】

G 0 1 C 21/34

G 0 9 B 29/00 F

G 0 9 B 29/10 A

【手続補正書】

【提出日】平成29年11月6日(2017.11.6)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

地図に関する地図情報が格納される地図情報格納部と、
経路のパターンに関するパターン条件と、当該経路に関する案内の雛形情報とを有する
雛形管理情報が格納される雛形管理情報格納部と、
 現在位置を示す現在位置情報を取得する現在位置情報取得部と、
 目的地を示す目的地情報を受け付ける受付部と、
 前記地図情報と、前記現在位置情報と、前記目的地情報とを用いて、当該現在位置情報
 が示す現在位置から、当該目的地情報が示す目的地までの目的地経路を探索し、当該目的
 地経路を示す目的地経路情報を取得する目的地経路探索部と、
 前記目的地経路情報を用いて、前記目的地経路の一部である部分経路を示す部分経路情
 報を取得する部分経路特定部と、
 前記部分経路情報が満たすパターン条件に対応する雛形情報を、前記雛形管理情報格納
 部から取得する雛形情報取得部と、
 前記雛形情報取得部が取得した雛形情報に、前記部分経路特定部が取得した部分経路情
 報を適用し、当該部分経路情報が示す部分経路の案内に関する案内情報を取得する案内情
 報取得部と、
 前記案内情報を出力する出力部とを備えるナビゲーション装置。

【請求項 2】

前記部分経路特定部は、前記目的地経路情報を用いて、前記目的地経路のうち、現在位
 置から現在位置付近の主要地点までの経路、目的地付近の主要地点から目的地までの経路
 のいずれか一方または両方を除く部分の経路を示す前記部分経路情報を取得する請求項 1
 記載のナビゲーション装置。

【請求項 3】

前記部分経路特定部は、前記目的地経路情報を用いて、前記目的地経路のうち、予め決
 められた条件を満たす 1 以上の道路のみから構成される部分の経路を示す前記部分経路情

報を取得する請求項 1 または請求項 2 記載のナビゲーション装置。

【請求項 4】

前記目的地経路情報は、前記目的地経路を構成する 2 以上の各道路の属性を有し、

前記予め決められた条件は、道路の属性が予め決められた属性であることであり、

前記部分経路特定部は、前記目的地経路情報を用いて、前記目的地経路のうち、属性が前記予め決められた条件を満たす 1 以上の道路のみから構成される部分の経路を示す前記部分経路情報を取得する請求項 3 記載のナビゲーション装置。

【請求項 5】

道路を識別する情報と、当該道路の走行回数とを有する走行回数管理情報が格納される走行回数管理情報格納部をさらに備え、

前記目的地経路情報は、前記目的地経路を構成する 2 以上の各道路を識別する情報を有し、

前記予め決められた条件は、道路の走行回数が予め決められた回数以下であることであり、

前記部分経路特定部は、前記目的地経路情報と、前記走行回数管理情報とを用いて、前記目的地経路のうち、走行回数が前記予め決められた条件を満たす 1 以上の道路のみから構成される部分の経路を示す前記部分経路情報を取得する請求項 3 または請求項 4 記載のナビゲーション装置。

【請求項 6】

ユーザの自宅に関する自宅情報が格納される自宅情報格納部をさらに備え、

前記目的地経路情報は、前記目的地経路が経由する地点の位置を示す情報を有し、

前記予め決められた条件は、ユーザの自宅と道路との距離が予め決められた距離以上であることであり、

前記部分経路特定部は、前記目的地経路情報と、前記自宅情報とを用いて、前記目的地経路のうち、ユーザの自宅との距離が前記予め決められた条件を満たす 1 以上の道路のみから構成される部分の経路を示す前記部分経路情報を取得する請求項 3 から請求項 5 いずれか一項に記載のナビゲーション装置。

【請求項 7】

地図に関する地図情報が格納される地図情報格納部と、

経路のパターンに関するパターン条件と、当該経路に関する案内の雛形情報とを有する雛形管理情報が格納される雛形管理情報格納部と、

現在位置情報取得部と、受付部と、目的地経路探索部と、部分経路特定部と、雛形情報取得部と、案内情報取得部と、出力部とを用いて行われるナビゲーション方法であって、

前記現在位置情報取得部が、現在位置を示す現在位置情報を取得する現在位置情報取得ステップと、

前記受付部が、目的地を示す目的地情報を受け付ける受付ステップと、

前記目的地経路探索部が、前記地図情報と、前記現在位置情報と、前記目的地情報とを用いて、当該現在位置情報が示す現在位置から、当該目的地情報が示す目的地までの目的地経路を探索し、当該目的地経路を示す目的地経路情報を取得する目的地経路探索ステップと、

前記部分経路特定部が、前記目的地経路情報を用いて、前記目的地経路の一部である部分経路を示す部分経路情報を取得する部分経路特定ステップと、

前記雛形情報取得部が、前記部分経路情報が満たすパターン条件に対応する雛形情報を、前記雛形管理情報格納部から取得する雛形情報取得ステップと、

前記案内情報取得部が、前記雛形情報取得部が取得した雛形情報に、前記部分経路特定部が取得した部分経路情報を適用し、当該部分経路情報が示す部分経路の案内に関する案内情報を取得する案内情報取得ステップと、

前記出力部が、前記案内情報を出力する出力ステップとを備えるナビゲーション方法。

【請求項 8】

地図に関する地図情報が格納される地図情報格納部と、

経路のパターンに関するパターン条件と、当該経路に関する案内の雛形情報とを有する雛形管理情報が格納される雛形管理情報格納部とにアクセス可能なコンピュータを、

現在位置を示す現在位置情報を取得する現在位置情報取得部、

目的地を示す目的地情報を受け付ける受付部、

前記地図情報と、前記現在位置情報と、前記目的地情報とを用いて、当該現在位置情報が示す現在位置から、当該目的地情報が示す目的地までの目的地経路を探索し、当該目的地経路を示す目的地経路情報を取得する目的地経路探索部、

前記目的地経路情報を用いて、前記目的地経路の一部である部分経路を示す部分経路情報を取得する部分経路特定部、

前記部分経路情報が満たすパターン条件に対応する雛形情報を、前記雛形管理情報格納部から取得する雛形情報取得部、

前記雛形情報取得部が取得した雛形情報に、前記部分経路特定部が取得した部分経路情報を適用し、当該部分経路情報が示す部分経路の案内に関する案内情報を取得する案内情報取得部、

前記案内情報を出力する出力部として機能させるためのプログラム。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0148

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0148】

図17は、コンピュータシステム9のブロック図である。図17において、コンピュータ901は、CD-ROMドライブ9011に加えて、MPU9012と、ブートアッププログラム等のプログラムを記憶するためのROM9013と、MPU9012に接続され、アプリケーションプログラムの命令を一時的に記憶するとともに一時記憶空間を提供するためのRAM9014と、アプリケーションプログラム、システムプログラム、およびデータを記憶するためのハードディスク9015と、CD-ROMドライブ9011、MPU9012等を相互に接続するバス9016とを備える。ここでは図示しないが、コンピュータ901は、さらに、LANへの接続を提供するネットワークカードを備えていてもよい。

【手続補正3】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 1】

